



## 4つの基本点-占星点

☆☆☆

### 《新しい活動のステージへの転換点》

各ハウス（室）のカस्प（Cusp 尖点）の中でも、アンギュラー・ハウスがはじまる始点を「基本点」（Angle）といい最も重要な占星点（Astrological Point）になります。

アンギュラー・ハウスは、第1ハウス（室）、第4ハウス（室）、第7ハウス（室）、第10ハウス（室）の4つです。

基本点（Angle）は、前のクワドラント（Quadrant 象階）が終わり、次のクワドラントが始まる「角を曲がる」コーナーを意味します。

ホロスコープは、基本点（Angle）によって、次の成長段階へと新しい活動のステージへステップ・アップしていくために、基本点（Angle）は転換点を意味します。そのため、象意が強く影響力を発揮します。

### ◆4つの基本点（Angle）

第1ハウス（室）の始点＝ASC（Ascendant アセンダント＝上昇点）

第4ハウス（室）の始点＝IC（Imum Coeli イムン・コエリ＝天底：北中点）

第7ハウス（室）の始点＝DES（Descendant ディセンダント＝下降点）

第10ハウス（室）の始点＝MC（Medium Coeli メディウム・コエリ＝天頂：南中点）

これらは、ハウス解釈の中でもとくに重要な占星点（Astrological Point）なのでひとつずつご説明してまいります。

